

前期課程

六年生になつて

六年B組 三浦 乃愛

わたしには、六年生になつてしまつてみたいことがある。それは、修学旅行で京都や奈良に行つて、観光に來た外国の方達と会話することだ。

わたしは、テレビで日本人が外国の方と会話をしているのを見て、すぐかっこいいな、と思った。だから、習い事の英会話練習や授業の外国語にもっと真剣に取り組んで、少しずつ英語を身に付けていきたい。そして、外国語の方とどんなコミュニケーションをとりたいと思う。

しかし、外国の方の中には、英語が通じない方も必ずいる。世界には、中国語やフランス語など、たくさんの言語がある。いろいろな言葉の簡単なあいさつなども覚え、多くの外国の人と会話ができると世界が広がると思う。



六年生になつて

六年B組 長谷川 快

僕は六年生になつてやつてみたいことが二つあります。

一つ目は、書写コンクールで特選に選ばれることです。

僕は、特選に一回しか選ばれたことがありません。それも低学年の時の硬筆の部でした。だから、毛筆の部でとりみたいです。

特選を取るには努力が必要です。正しく文字を書くには、「とめ、はね、はらい」がとても大事だと思っています。それらを日頃から意識して書きたいです。

二つ目は、学年持久走で、一位を取ることです。去年は友達に負けてとても悔しい思いをしたので、今年は絶対に一位を取りたいです。そのためには、

毎日走って体力を付けることが必要です。僕はこれから一位に向かって走ります。



六年生になつて

六年A組 佐野 有美

私が六年生になつてがんばりたいことは、苦手な教科をなくすることです。私の苦手な教科は二つあります。

一つ目は、算数です。中でも図形です。面積の求めるのが難しいと思います。面積の求め方についてどうすれば求められるのか、今までよく考えずにきました。だから、求め方をよく考えてから、面積の公式を覚えたいと思います。また、展開図などの図形をかくことが得意ではありません。練習して、かけるようにしたいです。

二つ目は、社会科です。特に、グラフや表を読み取ることです。私は、資料を見て、分かったことを言うときに、簡単な一言で終わってしまい、言葉がぐちゃぐちゃになつてしまうこともあるので、一つずつ説明するようにがんばりたいです。

一年間、苦手なことを少しでもなくすように、自分で考えてがんばりたいと思います。



六年生になつて

六年A組 木全 英洋

まず、僕が六年生になつてやりたいことは、期末テストで全教科満点をとることです。今まで一度もそれをしたことがありません。また、六年生になると勉強が難しくなります。だから、満点が取れるようにしたいです。

六年生の教科書を開いてみました。理科の単元や社会科の教科書を開いてみました。理科の単元や社会の歴史の勉強が難しく思えました。だから、今までよりがんばってテストで満点をとりたいです。

そして、もう一つやりたいことは、体育祭の徒競走で二位以内に入ることです。僕は周りの子と比べてあまり足が速くない方だったので、今までの記録は四位か五位、良くても三位です。だから、休み時間に友達と外で遊んだり、公園に行つて走ったりして体力を付けようと思います。そして、体育祭の徒競走で二位には入りたいです。勉強と運動との目標を忘れないようにしたいと思います。





後期課程

9年生の目標「学習」

九年A組 犬飼 颯太

僕は今年、定期テストの順位を上げることが目標にしたいです。今までを振り返ると、僕は、わかっていたはずの漢字や文字を緊張やあせりから凡ミスをしてしまうことが多々ありました。勉強する際も、やろうと思ってもついスマホなどの他ごとをしてしまい、納得のいく勉強ができませんでした。

周りの皆も受験に向かって勉強をがんばると思います。大変ですが、その中で一つでも順位を上げたいです。今は将来の夢がはっきりと決まっています。でも、だからこそ進路選択の幅を少しでも広げるように、学力を高めていきたいです。

そのためにはまず、スマホなどの誘惑に負けないよう、気を引き締め、限られた時間を有効に使いたいんです。だからといって、勉強のしすぎで体調を崩しては、意味がありません。しっかりと睡眠を取れるように体調管理をするよう



にしたいです。凡ミスを減らすために、問題を解いた後、見直ができるように、冷静に問題を早く解けるようにすることが大事だと思いました。だから、自分に自信がもてるまで勉強したいです。

その自信をもって高校受験に臨みます。受験だけのために勉強するのではなく、現在頑張っていることは、これからの人生に良い影響を与えてくれるはずです。少なくとも、無駄にはなりません。そんなことを決意して、失敗を恐れず、固い意志をもって臨みたいのです。何よりも悔いの残らないよう、自分の全力をだしたいです。

9年生の目標「継続」

九年B組 藤井 奏美

休校期間が長かったため、実感がわかないまま学園の最高学年である9年生になりました。まだ軌道にのっていない勉強や、今後の学園生活への不安を抱いている人も多いと思います。

そんな中、今の私に出来ていない難しい目標を立てました。その目標は「継続」です。この一言を聞いてあまり難しいように思われないかもしれませんが、私は継続して何かをするということが本当に苦手です。小さい頃から、習い事や家庭学習のワークなど自分からはじめたいと言ったことでも、すぐに嫌になってしまい、続けられなことはあまりありませんでした。そしてこの休校期間中にも、そんな自分の苦手を痛いほど実感しました。はじめのうちは、課題や運動も計画的に行っていました。が、だんだんと過ぎていくうちに、気が付いたら計画通りにいかない日が増えてきていました。今までも、何度もこのようなことがあって、毎回後になって後悔ばかりしています。



今年は受験生になるので、家でもしっかりと勉強する習慣をつけたいと思っています。が、やろうと思ってもなかなか継続できていないのが今の私の現状です。今年はこの「継続」という目標を大切にしたい。継続して何かを続けられるように頑張りたいと思います。そして、その結果がいろいろなところに表れるといいなと思います。